

〈ご注文はFAXでお願いします〉

FAX.03-3764-0845

販売代理店：日外アソシエーツ株式会社 営業局 担当行

「大宅壮一文庫 雑誌記事人物索引」専用注文書

申込部数を入れてください(送料は弊社負担です)

年 月 日

年 版	セット価格	申込部数
最新刊 2023年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2022年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2021年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2020年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2019年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2018年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2017年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2016年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2015年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2014年版(全2冊)	105,600円(96,000円+税10%)	セット
2013年版(全3冊)	138,600円(126,000円+税10%)	セット
2012年版(全3冊)	138,600円(126,000円+税10%)	セット
2011年版(全3冊)	138,600円(126,000円+税10%)	セット
2010年版(全3冊)	138,600円(126,000円+税10%)	セット

機 関 名		部 署 名	
フリガナ		TEL	()
ご 氏 名 (ご担当者)		FAX	()
ご 住 所	〒 -		
	E-mail :		
書 店 名			

※書店経由での購入をご希望の場合、書店名をご記入下さい。

備考:●納品時に 見積書__通、納品書__通、請求書__通 添付

●請求書の宛名は: _____

●日付は 記入しない *指定用紙がありましたらご連絡下さい

●代金は__日に締め__日に 銀行振込 郵便振替 現金書留 で支払う

※ご面倒ですが、上記備考欄は確認の上、必ずご記入くださるようお願いします。

弊社記入欄

注文受理日	年 月 日()
受注金額	
納品・請求日	年 月 日()

2024.10

雑誌記事で辿る人物動向

大宅壮一文庫 雑誌記事人物索引 2023年版



NEW

2023年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2024年12月刊行予定
2022年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2023年12月刊行
2021年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2022年11月刊行
2020年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2021年11月刊行
2019年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2021年1月刊行
2018年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2019年11月刊行
2017年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2018年11月刊行
2016年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2018年2月刊行
2015年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2018年2月刊行
2014年版	A4判・上製本・2分冊	セット価格105,600円(本体 96,000円+税10%)	2018年2月刊行
2013年版	A4判・上製本・3分冊	セット価格138,600円(本体126,000円+税10%)	2018年11月刊行
2012年版	A4判・上製本・3分冊	セット価格138,600円(本体126,000円+税10%)	2018年11月刊行
2011年版	A4判・上製本・3分冊	セット価格138,600円(本体126,000円+税10%)	2019年11月刊行
2010年版	A4判・上製本・3分冊	セット価格138,600円(本体126,000円+税10%)	2019年11月刊行

著 編 / 公益財団法人 大宅壮一文庫
販売代理店 / 日外アソシエーツ株式会社

「本はよむものではなく、引くものだよ」(大宅壮一)

大宅壮一文庫では1956年に始められた“大宅式分類法”を守り、いまでも資料の整理が行われています

◇新着雑誌到着◇



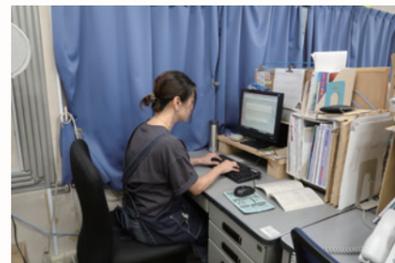
1日約40～50冊の新着雑誌が到着します

◇台帳受入／OPAC入力◇



紙の台帳に受け入れ作業、その後OPACに入力

◇索引づくり◇



索引採録作業は、雑誌ごとに決められた担当者が1つ1つの記事を丹念に目を通し採録

◇雑誌の図書館としての機能◇



書庫：雑誌は4フロアにわたり配架(閉架式)来館せずに雑誌記事のコピー資料や索引プリントを取り寄せられるサービスあり

大宅壮一文庫雑誌記事索引について

雑誌記事索引は雑誌の記事を索引システム「OMIS」を使い、機械的な作業ではなく担当者が1つ1つの記事を読み込み分類して作成しています。記事のテーマにより、人物索引又は事件や世相風俗などの件名索引に分類されます。本目録に収録されている人物索引は、同一人物で改名した人物も1度に検索でき、また同姓同名の人物の区別をつけることができます。肩書きも付与されるのでより確実に調べたい人物にたどりつけます。さらに、担当者が掲載タイトル以外に補足情報を付与するので、索引だけでも記事の内容をつかむことができます。

主要索引採録雑誌の一部を紹介

AERA、アニメージュ、an・an、エッセ、ELLE JAPON、男の隠れ家、オレンジページ、音楽と人、家庭画報、キネマ旬報、暮らしの手帖、クロワッサン、経済界、芸術新潮、週刊大衆、実話ナックルズ、週刊プレイボーイ、週刊文春、女性セブン、SPA！、相撲、正論、世界、ターザン、旅の手帖、ダ・ヴィンチ、dancyu、中央公論、Number、日経エンタテインメント、日経トレンドィ、日経ヘルス、ニューズウィーク日本版、バドミントンマガジン、美術手帖、婦人画報、婦人公論、FRIDAY、BRUTUS、プレジデント、文学界、文藝春秋、ポポロ、メンズノンノ、ラグビーマガジン、ロッキング・オン・ジャパン…

索引担当者から見た2023年の動き

2023年の人名索引件数ランキング1位は大谷翔平でした。スポーツ誌や一般週刊誌だけでなく、女性からの人気が高いため女性誌でも数多く掲載されました。2位は回顧録が出版された安倍晋三です。昨年の1位と2位が入れ替わり、件数も昨年と同じように1位と2位の差が約2倍となりました。3位には8冠を達成した藤井聡太が昨年のベスト10外からランクインしました。過去の人名索引件数ベスト10に棋士がランクインしたことはなく、それだけ8冠という記録が広く注目を集める偉業だということでしょう。

ランキング外ですがスキャンダルが世間を騒がせた市川猿之助や広末涼子、亡くなった坂本龍一も件数を伸ばし、前期NHK朝の連続テレビ小説のテーマとなった牧野富太郎の件数が増加したのも、2023年ならではの特徴でした。

「リアルな図書館」大宅壮一文庫

公益財団法人大宅壮一文庫は、日本で初めての雑誌専門図書館です。評論家・大宅壮一(1900-1970)の雑誌コレクションを引き継いで設立。明治時代から現在までの雑誌80万冊を所蔵しています。雑誌は発行された状態のまま直接お手に取ってご覧いただけます。利用者目録での独自の雑誌記事索引データを作成しており、主な所蔵雑誌の記事を検索・閲覧・複写することができます。

公益財団法人 大宅壮一文庫

所在地 〒156-0056 東京都世田谷区八幡山3-10-20
電話 03-3303-2000 (代表)
ホームページ <https://www.oya-bunko.or.jp/>
開館時間 午前11時～午後6時
閲覧受付…午後5時15分まで
複写受付…午後5時30分まで
休館日 日曜・祝日、年末年始
その他あらかじめ告示する休館日
交通案内 京王線八幡山駅から徒歩8分(新宿・渋谷から25分)

アルトマン、サム (OpenAI, Yコンピネーター)

【02813】FROM The New York Times 「サム・アルトマンが得た果実」 ※「週刊東洋経済」2月4日号 p33

【02814】大前研一の日本のカラクリ 31 ChatGPTの衝撃！天才経営者は何を考へて「悪の帝国」が登場？ 立趣旨は悪用を防ぐため[大前研一]：プレイボーイ 31日号 p80～81

【02815】「ChatGPT」仕事術革命 AI産物「GPT生みの親」最終目標は「人を超える世主か脅威か オープンAIの正体」※創業者サム・アルトマンCEO：週刊東洋経済 4月22日号 p54～56

【02816】Inside USA 規制か活用か「オー」を見極めよ ※ChatGPT規制論の高まり、サム・アルトマンCEOの来日[山本康正] 5月6日号 p32

【02817】未来 91回 OpenAIサム・アルトマン[三木谷浩史]：週刊文春 6月8日号 p106

【02818】「AIベンチャー」の発射台 恐るネーター「ChatGPT」を生み出したOpenAIサム・アルトマンは28歳で「Yコン」の代表を手に取る早熟の天才[大西康之]：FA 5月10日号 p10

岡田、彰布 (野球)

【10059】裏方が見たジャイアンツ 巨人軍広報の回顧録 86回 阪神タイガース・岡田彰布と伝統の一戦!? 大学時代 徳とのライバル関係、他[香坂典典]：プレイボーイ 1月2日号 p71～74

【10060】裏方が見たジャイアンツ 回 阪神タイガース・岡田彰布の「説的」な好走塁 岡田の前の選手をムメイトについても[香坂典典]：プレイボーイ 16日号 p67～69

【10061】《対談》アウトロ SPECIAL対談 岡田彰布 阪神タイガースのシンリオを語る！[岡田彰布]：プレイボーイ 1月23日号 p150～151

【10062】裏方が見たジャイアンツ 88回 阪神タイガース・岡田彰布との対戦 屈辱の2000回戦「よ！」[香坂典典]：週刊プレイボーイ

【10063】阪神監督OKADAの410回 オレがキャプテンの経験が… ※2023年2月20日

Mrs.GREEN APPLE (ロックバンド)

【44021】《インタビュー》Mrs.GREEN APPLE 僕らのドキュメント Zepp Tour2022 センジン未到のリライアンス～復讐編～ ※ライブレポートと大森元貴のインタビュー [大森元貴/樋口靖幸]：音楽と人 2月号 p36～45

【44022】Mrs.GREEN APPLE 生まれ変わった過去曲に新たな「始まりの歌」“Soranjii” フェーズ2初のツアーで、ミセスの「青春の先」を見た[小川智宏]：ロッキング・オン・ジャパン 3月号 p74～87

【44023】《インタビュー》Mrs.GREEN APPLE 今こそ歌う、高らかな宣誓「ケセラセラ」。10周年のミセスは優しく、しなやかで強い！昔は「なるようにする！」とか「思い描いたように進ませる！」…[藤沢涼架/大森元貴/若井滉斗/安田季那子]：ロッキング・オン・ジャパン 6月号 p72～89

【44024】《インタビュー》Mrs.GREEN APPLE これが僕らの合い言葉 なるようにしかならないこともある それを歌にするのはとても勇気がいるからたぶん、1年前の僕には書けなかった ※「ケセラセラ」リリース[大森元貴/]

人名ランキング

2021年

- ① 小室眞子 (皇族)
- ② 大谷翔平 (野球)
- ③ なにわ男子 (タレント)
- ④ Travis Japan (タレント)
- ⑤ Snow Man (タレント)
- ⑥ 美少年 (タレント)
- ⑦ 佐藤優 (作家)
- ⑧ HiHi Jets (タレント)
- ⑨ 羽生結弦 (フィギュアスケート)
- ⑩ 安倍晋三 (政治家)

2022年

- ① 安倍晋三 (政治家)
- ② 大谷翔平 (野球)
- ③ 羽生結弦 (フィギュアスケート)
- ④ 小室眞子 (皇族)
- ⑤ 美少年 (タレント)
- ⑥ Snow Man (タレント)
- ⑦ A ぇ! group (タレント)
- ⑧ King & Prince (タレント)
- ⑨ HiHi Jets (タレント)
- ⑩ なにわ男子 (タレント)

2023年

- ① 大谷翔平 (野球)
- ② 安倍晋三 (政治家)
- ③ 藤井聡太 (将棋)
- ④ King & Prince (タレント)
- ⑤ 秋篠宮佳子 (皇族)
- ⑥ 美少年 (タレント)
- ⑦ HiHi Jets (タレント)
- ⑧ 羽生結弦 (フィギュアスケート)
- ⑨ A ぇ! group (タレント)
- ⑩ 今上天皇